



青木麻菜美（あおきまなみ）ソプラノ

大崎市古川出身。NY在住。尚美学園大卒。2016年、オペラ『魔笛』にて米国デビューし、カーネギーホールで演奏。イタリアではオペラ『蝶々夫人』主役を務め、マリオ・ランツァコンテストファイナリストに選抜された。映画『最後の乗客』の挿入歌の一部を担当。"YOUNG PEOPLE'S CHORUS OF NEW YORK CITY"と『カルミーナ・ブルーナ』で共演しソリストを務めた。ショー『OPERA IS BORING"オペラはつまらない"』を制作プロデュース、『みやぎチルドレン』を発足し子供たちの音楽活動を支援するなど精力的に活動。おおさき宝大使。



高橋正典（たかはしまさのり）バリトン

南カリフォルニア大学音楽科卒業、同研究科修了。アカデミー・オブ・ヴォーカル・アーツ所属を経て、渡伊。アメリカ各地の劇場やイタリア・アレツォでの野外オペラ、韓国・大邱オペラハウスや新国立劇場などに主要キャストとして出演。Eテレ「ムジカ・ピッコリーノ」出演・歌唱指導。テレビ東京「THEカラオケ★バトル」出演、優勝。コンサート等のプロデュースにも力を入れている。現在は老若男女、国籍の枠を超えて「魂に届く音楽」を掲げ、活動中。 YOUTUBE: @MASANORT



朝倉佑太（あさくらゆうた）テノール

尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科声楽コース卒業。同大学院修了。東京二期会研修所第57期修了。声楽を故鈴木寛一氏、角丸裕氏に師事。現在までオペラでは團伊玖磨「夕鶴」与ひょう、松井和彦「泣いた赤おに」赤おに、モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」フェランド、ヴェルディ「椿姫」アルフレード、ブッチーニ「蝶々夫人」ピンカートンを演じ、いずれも好評を博す。コンサートではミュージカル、日本歌謡、POPSなど多彩なレパートリーを披露。



今野香澄（こんのかすみ）メゾソプラノ

加美町中新田出身。国立音楽大学演奏学科声楽専修卒業。第30回寛仁親王杯全国童謡歌唱コンクール関東甲信越ブロック大部門優秀賞受賞。魔笛:童子役、フィガロの結婚:ケルビーノ役、ヘンゼルとグレーテル:眠りの精で出演。劇団四季「ノートルダムの鐘」にクワイヤとして出演。Jスコーラズとしてテレビやラジオ、コンサートなど全国で出演。地元宮城県にて、コンサートユニットらぼ〜むに所属。2015年よりスコーレコーラスアカデミー講師を務める。地元宮城県スコーレハウスにて年に一度スコーレコーラスアカデミーのコンサートを開催。指揮を担当し自分でもらぼ〜むとして演奏を行う。演奏活動の傍ら、幼稚園・保育園・音楽教室で行進の指導にあたる。



高山広（たかやまひろし）俳優、劇作家、演出家、絵本作家

1992年自作自演の一人芝居による活動を開始。作品数は約600。人間や動物、昆虫などの生物をはじめ地球上に存在するあらゆる物に魂を憑依させ独特の世界を構築。劇場、学校、飲食店...場所を選ばず各地各所に老若男女を笑いと感動で魅了し続けている。2019年から再演を重ねるマイケル・ジャクソン物語は各方面で大きな反響を呼んでいる。2024年には中村哲医師の生涯を描く「まごころの虫」を発表、話題となる。2023年、震災をテーマにした一人芝居を元に、絵本「さくらばあちゃんのいる街」を出版。



齋藤 寛（さいとうひろし）パーカッション

宮城県仙台市在住。パーカッションリストとして様々なジャンルで活動。打楽器をコミュニケーションツールとして活用した独自の「打楽器ワークショップ」を様々な施設や市民センター、音楽大学や楽器店などで開催。財団等を通じ、数多くの小学校で打楽器を用いたアウトリーチ活動も行っている。その他、セミナーやレッスン、教則本の執筆なども行い幅広く打楽器の魅力を広めている。「MONKEY MAJIK」のサポートパーカッションとして、全国ツアーやレコーディングに参加。



林 宏樹（はやしひろき）サクソ、フルート、クラリネット

気仙沼市本吉町出身

サクソ奏者、音楽スタジオ&サクソ教室『sendai music place ROOTS』代表
ヤマハ音楽教室サクソ科講師

FMいづみ797ラジオ番組毎週夜8時より放送中の『サクソ奏者は一やんのJOURNEY TO MUSIC』パーソナリティ



及川久美子（おいかわみこ）ピアノ

仙台市在住。宮城学院女子大学学芸学部音楽科卒業。

言葉と音楽の独自の表現を求めて創作活動を展開している。

教育、福祉、文化芸術が社会と人々を繋げるようなコーディネートを独自の視点から発信。

一般社団法人虹のさかなプロダクション代表理事。音楽療法協議会二種認定音楽療法士。みやぎの音楽教室主宰。

